

平成17年度舟入高等学校SELHi研究開発中間報告会 研究授業指導案

教 諭 為 西 正 和

1. 授 業 名 『リーディング』
2. 期 日 10月28日(金)
3. 時 間 3 限
4. 場 所 東棟1階 106号教室
5. 対 象 3 年 カ組 30 名 (普通科・普通・文系・発展クラス)
6. 内 容 英文読解と音読
7. 教 材 『LINK UP 英語総合問題集 実践編』 Lesson 9 (数研出版)
8. 背 景

(1) 教材観

大学入試に必要とされる高度な英語力を身につけることを目的としたもので、読解、文法・語法、英作文などさまざまな問題を学習できる。Lesson 9では、民族また時代別の、「新年の始まり」の捉え方を読み深めていく。生徒にとっては身近な内容で、比較的読みやすいものであると思われる。

(2) 生徒観

本発展クラスの生徒は、ほとんどが大学進学を目指している。学習意欲があり、さまざまな学習活動に積極的に取り組もうとする姿勢が見受けられる。しかしながら、長文に対しては抵抗感を持つ生徒が少なくない。これは、あまりにも細部を気にするため、全体把握ができないことが原因のひとつと考えられる。

(3) 指導観

1学期より、音読ならびに速読を活動の中心として内容把握に努めてきた。音読では3分の1の生徒が、125wpmを超えるようになった。本授業では音読やリスニングを通して概要を把握すると共に、パラグラフ毎にトピックセンテンスを見つけ出し、全体の大意をつかむ。

9. 学習指導計画

時	学習内容・学習活動
1(本時)	音読・本文大意把握
2	内容理解、演習問題
3	文法・語法・英作文演習

10. 本時案

(1) ねらい

- ① 音読やリスニングを通して概要を把握する。
- ② パラグラフ毎のトピックセンテンスを見つけ出し、大意をつかむ。

(2) 準備物

- ・ CDプレーヤー
- ・ ハンドアウト
- ・ ストップウォッチ

(3) 学習過程

流れ	時間	活動内容	指導(○)と評価(◎)の留意点
導入	20分	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の予定を知る ・CDを2回聞き、重要だと思う語句を書き留める ・書き留めた語句から、内容を推測し発表する(日本語) ・CDをもう1度聞く ・1分間音読をする ・CDに合わせてオーバーラッピングする 	<ul style="list-style-type: none"> ◎適切なkey words が聞き取れている ◎内容が本文に即したものになっている ○テキストを見ながら発音、アクセントを確認する ◎読んだ語の数を記入する。(120wpmを目標とする) ◎発音やアクセント、意味などを意識しながら行わせる
展開	25分	<ul style="list-style-type: none"> ・パラグラフごとのトピックセンテンスを見つける ・トピックセンテンスを発表する ・トピックセンテンスを基に、本文の大意をまとめる。 ・大意を発表する 	<ul style="list-style-type: none"> ○ペアワーク ○漠然から具体へという論の流れを意識させる ◎適切なトピックセンテンスを選ぶことができる ○特に語数は指定せず自由に書かせる。 ○机間巡視をし、必要であれば助言をする ◎パラグラフごとのトピックセンテンスのつながりがうまくできている ◎一部をまとめたものでなく、全体をまとめたものになっている
まとめ	5分	<ul style="list-style-type: none"> ・次時の内容を知る 	<ul style="list-style-type: none"> ○サイト・トランスレーションリーディング、問題演習をする事を知らせる